

自然感

くすのき



季節感

「穏やかに 臘梅咲くや 塀
のうち」吟人しらず
寒気の最も厳しい1~2月こ
ろ咲いている黄色で優しく甘
い香りの花…

『ロウバイ』の花
平成22年2月2日
福岡市西区 飯盛神社近
大塚俊樹

《訂正とお詫び》

2010年1月号の季節感の文章が、
投稿者大塚俊樹さんの意図をう
まく表せていませんでした。こ
こに改めて掲載させていただきま
す。大塚さんには大変不愉快な思
いをさせてしまい、もうしわけあ
りませんでした。ここにお詫び申
し上げます。(編集 田村耕作)

『ていねいに 朝日とどく
実南天』 黛 執

関東以西の山中に自生していた
のを、庭木として栽培し「難を転
ずる」に通じる事から屋敷の鬼門
に植えられる様になった。

『ナンテンの実』

平成22年正月
福岡市西区飯盛神社近く
大塚俊樹



熊洞居人独言

#46

先月の「くすのき174号」で紹介した、「國特別史跡」水城堤”の保護活動の一貫として行われているボランティア活動へ、今週の月曜日に参加しました。この活動は、太宰府市文化財課が市民に呼びかけて行っている活動です。その内容は、水城堤を守る目的で堤の植生を昔の姿、「里山・雑木林」へ戻そうとする活動です。

水城堤が造られたのは西暦664年です。この前年、大和政権は百済からの要請で27000人の大軍を朝鮮半島へ派遣しました。そして百済・大和連合軍は、白村江（はくすきえ）で唐・新羅連合軍と戦いましたが大敗し、落ちのびる百済の人々を伴って逃げ帰りました。そこで大和政権が百済と共に心配したのは、唐・新羅連合軍が日本を攻めてくることです。そこで、朝鮮半島に一番近い九州北部を防衛し迎え撃つために、太宰府政庁を建設しその周囲に大野城と基肆城（きいじょう＝現在の基山）を建設し、東西に山が迫っている場所に水城（城壁）を建設しました。これらの建設に当たっては、百済から渡ってきた人達が本格的に指導したと考えられています。

水城堤はこのような歴史的建造物であり、太宰府政庁跡（現在の都府楼遺跡）と共に、日本の歴史を考える時、貴重な価値のある建造物です。現在は、大野城跡と共に國の特別史跡に指定されています。この堤が、1350年後の今日まで昔の姿を止めているのは何故でしょうか。そこでクマは考えました。建設当初は土を盛り、盤築工法で固めた盛り土の堤防でしたが、やがて表面に草が茂りだし、樹木の苗が生えてきた。やがて、ある程度繁ってからは、付近の住民達の薪炭林や草刈りの場となった。つまり、本格的な里地・里山利用が始まったと考えられます。

水城堤の発掘調査からは、一番下には付近に生えていたシイノキやカシノキ、クヌギ、コナラなどの雑木の粗朶（そだ）が敷き詰められていることが判ります。付近の山や丘陵はこの時代すでに里山であったことが判ります。このような里地・里山の利用形態が50年前近くまで続きましたが、日本人の生活スタイルの変化から薪やスキの利用が無くなり、樹木が成長し大木になると台風などの風水害で倒壊し、水城堤の破壊が始まっております。この破壊を防ぐためには堤を昔の姿に戻すことが肝要です。

☆☆☆一目観ましたら寿命が十年延びます☆☆☆

冬夜の天空にあります、冬の大三角形（プロキオン・ペテルギウス・シリウス）の中でシリウスのずっと下・地平線付近で輝く星がカノープス。
りゅうこつ座の一等星。この星を観ましたら寿命が十年延びると言われています。
観察時間帯は午後8時から10時ぐらいまで。

『夜空に輝くダイヤモンド』

六つの一等星を合わせたものです。

オリオンのリゲル・南の空で一番輝くシリウス・プロキオン・双子座の兄弟星のポルックス・ぎょしゃ座のカペラ・赤く光るアルデバランを繋げましたらダイヤモンドになります。

観察時間帯は午後7時～です。

(大牟田の中岡)

お知らせ

【生物多様性 EXPO2010 自然観察会 福岡会場】

タイトル・・・生物多様性 EXPO2010

日時・・・2010年2月26日～28日 会場・・・マリンメッセ福岡(入場無料)

主催・・・環境省 web サイト・・・<http://biodiv-expo.jp/index.html>

2月26日(金)、27(土)、28日(日)の3日間で、1日毎にそれぞれ午前と午後の2回、観察会を実施します。
(26日(金)は実施しない予定が、実施する事になりました。)

初心者を対象とし、所要時間として、1時間程度で実施します。1回の参加者数を20名程度までとします。
生物多様性 EXPO で、マリンメッセにいる参加者を対象としますが、マリンメッセの近くには適当なフィールドがないため、舞鶴公園までバスで送迎する予定にしています。
集客は、事前に告知したり、マリンメッセのブースで参加者を呼びかけたりします。

参加していただける会員は、2/26の11時までに、会場であるマリンメッセの入り口に集合してください。事前に事務局田村まで、連絡いただくと助かります。

《 自然観察会の予定 》

2/26(金) 1回目 11時15分から12時30分まで。2回目 14時15分から15時30分まで
2/27(土) 1回目 11時15分から12時30分まで。2回目 14時15分から15時30分まで
2/28(日) 1回目 11時15分から12時30分まで。2回目 14時15分から15時30分まで
※なお、野鳥観察会も予定されています。

2/26(金) 1回目 10時30分から11時45分まで。2回目 13時30分から14時45分まで
2/27(土) 1回目 10時30分から11時45分まで。2回目 13時30分から14時45分まで
2/28(日) 1回目 10時30分から11時45分まで。2回目 13時30分から14時45分まで



日本野鳥の会福岡支部 主催

※参加費：100円（中学生以下無料）

2/21(日) 3/21(日)
 天拝山探鳥会（筑紫野市）
 時間：9:00～12:00
 集合：天拝山歴史自然公園
 問合せ：092-920-7112（山本勝）

2/27(土) 3/27(土)
 久末ダム探鳥会（福岡町）
 時間：8:00～11:00
 集合：久末ダム多目的広場横駐
 車場（管理事務所下）
 問合せ：0940-33-7846（高原和幸）

3/7(日)
 今津探鳥会（福岡市西区）
 時間：9:00～12:00
 集合：玄洋高校西側道路
 問合せ：092-891-9005（神園道男）

3/13(土)
 大濠公園探鳥会（福岡市中央区）
 時間：9:00～12:00
 集合：ポート乗り場前
 092-573-1827（森健児）

3/14(日)
 和白海岸探鳥会（福岡市東区）
 時間：9:00～12:00
 集合：JR 和白駅前公園
 問合せ：092-606-0012（山本廣子）

3/2(火)
 県営春日公園（春日市）
 時間：10:00～12:00
 集合：旧公園管理センター前
 問合せ：090-7390-3561（小野仁）

日本野鳥の会筑後支部 主催

※参加費：100円（中学生以下無料）

2/28(日)
 濃施山公園（みやま町）
 時間：9:00
 集合：公園内すいせん橋
 0944-58-1672（野田）

**福岡植物友の会 主催**

詳細は下記へ
 092-575-3131（北野星二）

三国丘陵の自然を楽しむ会 主催<http://mikunikyuryo.blog107.fc2.com/>

3/6(土)
 集合：後日ブログにて
 時間：9:30～12時30頃
 問合せ：092-920-3072（松永）
 要：保険料100円

観察会は変更することもあります。参加される方は、ブログまたは電話でご確認ください。
 三国丘陵 ですぐにヒット
 します。



ヒキガエルの卵塊
 三国・松永

和白干潟を守る会 主催

2/28(土)
 守る会定例会議
 時間：10:30～12:30
 集合：和白干潟を守る会事務所
 問合せ：092-606-0012（山本廣子）

**久留米の自然を守る会 主催**

2/28(土)
 クリーン作戦と自然観察会
 時間：15:00～17:00
 集合：海の広場 駐車場なし
 長靴・軍手があると便利
 問合せ：092-661-1594（田辺スミ子）

第378回例会 3/28(日)
 筑後川の春の野草を楽しむ会
 筑後川の河川敷に生育する野草を観察し味会います。
 時間：9:30～15:00
 集合：くるめウス
 参加費：400円
 共催：筑後川まるごと博物館
 運営委員会
 0942-46-8622（古賀）

福岡市油山自然観察の森 主催

※往復ハガキでの申込方法はハガキに「行事名・行事実施日・住所・氏名・年齢・電話番号」を記入の上、自然観察センターまでお送り下さい。

2/28(日)
 冬こそバードウォッチング
 鳥の姿がみつけやすい冬の森で、バードウォッチングを楽しみます。
 集合：自然観察センター前
 時間：9:30～12:30
 対象：一般
 申込み：不要（9:30より受付）
 定員：なし
 雨天実施



問合せ：油山自然観察センター
 参加費：100円
 〒811-1355
 福岡市南区松原夫婦石 855-1
 TEL：092-871-2112
 開館 9:00～16:30（月曜休館）



2010年1月
私のデジカメ日誌より
本のむし



12月31日 諫早市中央干拓
時折、小雪の舞う日の午後。雲仙の山を背景に、ナベヅルの群れが舞い降りてきた。下の三羽はファミリーと思われる。



1月1日 長崎県雲仙市小浜町雲仙
雲仙地獄の硫黄臭の強い散策路の脇に、赤い花？。これは、地衣類のイオウゴケ。チムニーの先に胞子を作る袋のようなものが、まるで花のよう。モンローリップって言うらしい。



1月4日 筑紫野市天拝坂
夜、食卓に初めて見るムシをみつけた。体長は5ミリほどで結構すばしこい。やっと1枚撮ったところで、逃げられた。「クロスジホソサジヨコバイ」らしい。目の先がまるでカモの嘴のよう。



1月18日 太宰府市白川
冬の川原の陽だまりにせわしく動き回るウグイス。藪の鳥だけに普段なかなか姿をゆっくり見せてはくれないが、冬は比較の見やすい鳥である。



1月26日 筑紫野市塔原地蔵川上流
いつも通る登山道なのに、なぜかいつも新鮮な気持ちにしてくれる、樹木の大きさと優しさ。



1月27日 筑紫野市武蔵八の隈池
池には氷が張っていた。朝の光に赤いサヤと黒い種がとても美しい。タンキリマメというけど、痰をきるのは俗説と、本に書いてあった。

☆いつも星の情報を提供していただいている、大牟田の中岡さんからの投稿を2編お届けします☆

◆◆◆◆◆ 訴える瞳 ◆◆◆◆◆



先月30日、大和町で出会いましたタゲリさん。

よ〜く観ていましたら歩き方が変。
びっこしながら歩いていました。
見てみましたら足がありませんでした。
痛々しく思いました。

野鳥達は人の言葉を話す事ができません。
瞳で訴えていました。

生きものみっけに参加中です。

この頃、散策するときも、ちょっと自転車で出かけるときも、車で出かけるときも、野帳とデジカメが必需品になりました。この季節、早春らしさを探しています。

タンポポ、花も綿毛も1年中見かけます。でも春たけなわの頃のタンポポに比較して花びらの数が少なく、地面から伸びている茎も大変短いようです。ホトケノザは、真夏の時季を除いて、1年のうち約10～11ヶ月間は花を見かけます。土筆は、春の一時期のみ姿を見かけます。もっとも季節に従順な生きもののようなようです。先日2/10にはじめて観察しました。

今、カエルの卵塊を探しています。田字草



1/29 早良区有田にて

◇◇◇◇◇ 冬鷹 ◇◇◇◇◇

下の写真は、先月18日に会いました冬鷹のノスリさん。
車運転中によそ見しました時に会いました。



2/10 西区金武にて

☆☆☆これは何だろう!?☆☆☆

⇒これは何だか解かりますか?⇒

2月上旬、筑紫野市の大根地山の林道沿いで見かけました。
これは、何だか解かりますか?

《前回(174号)の解答》

イラクサ科ハドノキ属イワガネの果実(瘦果)でした。天拝山では、ル
リビタキ、エナガ、クロジ、ソウシチョウがこの実を食べた記録があり
ます。

出題は「本のむし」でした。



◆◆◆事務局からのお知らせ◆◆◆

インターネット掲示板に会員の皆様の書き込みをお願いします。

ナイス福岡のアドレスはこのページの一番下に表示しています。

会費振込について

それぞれの会員の皆様の会員期限をタックシール部分に明記して

あります。各自ご確認の上、郵便局にて下記の郵便振替口座に振り込みをお願いいたします。なお、会計年度は6
月から翌年5月末までです。

郵便振替口座:福岡県自然観察指導員連絡協議会 01760-9-15783

年会費:2000円

皆に知らせたいことはありませんか?

皆さんが行っている観察会やイベントの案内、自然保護に関する情報やご意見、お薦めの本の紹介などをお寄せ
下さい。原稿は定例会の一週間前までに事務局にお送り頂くとその月の会報に載せることができます。

皆さん情報をお待ちしています。

定例会に参加してみませんか?

本会の運営に関する打ち合わせや情報交換、会報の発送作業を原則として

毎月第2金曜の18:00~20:00ごろまで

自然案内舎(旬)クラブにて行っています。

会員の方はどなたでも参加できるのでお気軽にお立ち寄り下さい。皆さんのおこしを心よりお待ちしております!

次回の定例会は、2010年3月12日(金)午後6時より事務局で行います。3月号の原稿は、3/8(月)

までに届くようにお願いします。なお、原稿を掲載するに当たっては編集担当にお任せ願います。

※お願い 会報をホームページで見る環境をお持ちの会員は手をあげて下さい。経費節減のためです。
宜しく願います。

他団体の会報の紹介

- ・日本野鳥の会筑後支部 会報まめわり 第106号 10.02.01
- ・福岡植物友の会 会報 平成22年1月号・2月号 第51巻
- ・福岡植物友の会 あすなろ 50周年記念号 平成22年1月 第44号
- ・福岡県青少年アンビシャス運動推進室 アンビシャス通信 vol.48 2010 WINTER
- ・NOP法人自然観察指導員埼玉 あらかわ通信 no.156 2010年2月1日

お問合せ: 福岡県自然観察指導員連絡協議会

(NAIS Fukuoka: The Nature Interpreter Society of Fukuoka)

代表: 冷川昌彦/事務局長: 小野 仁/

編集: 田村耕作・山本勝・松永紀代子・吉田素子/会計: 宮原俊彦

〒814-0144 福岡市城南区梅林2丁目10番23号

ハイツ中村401

自然案内舎(旬)クラブ内 TEL & FAX: 092-400-1765

URL: <http://www.kurabird.com/>

掲示板 URL: <http://bbs9.fc2.com/php/e.php/~naisfukuoka/>

編集後記

2010年1/8定例発送会は、藤川渡・山本勝・鶴
田義明・田村耕作が参加。MYから葛湯の差し入れあ
り。生きものみつけに参加してから、目的を持った散
策になり、タンポポとホトケノザを探しつつ歩いてい
ます。外来のタンポポは一年中花を
咲かせ、綿毛を飛ばしていますね。
増えるはずですね。カエルの産卵も
気になります。・田字草

